

本庄市の絹産業遺産「競進社模範蚕室と旧本庄商業銀行煉瓦倉庫」



競進社模範蚕室

※木村九蔵が競進社伝習所内に建てた「競進社模範蚕室」は、月曜日（祝日の場合は翌日）を除く毎日、午前9時～午後4時半まで公開しています。

★競進社と高山社（木村九蔵と高山長五郎）

競進社は、このほど「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産として世界文化遺産に登録された「高山社跡」の高山社と深い関係にあり、競進社を創始した木村九蔵は高山社を創始した高山長五郎の弟にあたります。長五郎は「清温育」、九蔵は「一派温暖育」という蚕の飼育法を考案し、両者は切磋琢磨しながら近代日本の養蚕業の進展に大きな役割を果たしました。

養蚕教育機関の双壁と言われた競進社と高山社は、ともに養蚕技術の向上に努め、合同で繭の品評会を開くこともありました。兄・長五郎と弟・九蔵も、時に競い、時には協力し合いながら養蚕の道に精進しました。



大正初期の競進社



旧本庄商業銀行煉瓦倉庫（明治29年建設）

※旧本庄商業銀行煉瓦倉庫は、今後、耐震等改修工事を実施し、平成28年春の供用開始を予定しています。

★富岡製糸場と本庄の繭

「旧本庄商業銀行煉瓦倉庫」（国登録有形文化財）は、日本屈指の繭市場・本庄の面影を今に伝える貴重な建造物です。

明治5年の富岡製糸場設立に当たり、工場長の尾高惇忠（渋沢栄一の義兄）は、当時の本庄宿の有力者・諸井泉右衛門らに繭の買入れを依頼し、以降本庄は、北関東のみならず日本屈指の繭の集散地へと成長していきます。明治27年には、本庄で初めての銀行「本庄商業銀行」が設立され、同29年には、取引や融資の担保となる繭を貯蔵する煉瓦倉庫が建設されました。これが現在も中山道に残っている「旧本庄商業銀行煉瓦倉庫」です。



明治45年の本庄繭市場

親子陶芸教室（本庄南公民館）

キッズダンス（藤田公民館）

親子ビザ作り教室（北泉公民館）



サマーチャレンジ

夏休み子ども体験教室

市内12公民館では、毎年、夏休み中に小学生を対象とした「サマーチャレンジ（夏休み子ども体験教室）」を開催しています。猛暑が続く中、工作や手芸、習字、ダンス、スポーツ、陶芸、親子で楽しむ料理教室など41種類、60回の教室に約1700人の参加がありました。汗をかきながら真剣に取り組む子どもたちには笑顔と活気があふれていました。

図書館の夏休み特別企画



夏休み手作り工作教室（図書館本館）



映画とおはなしのつどい（共和公民館）

図書館では今年も夏休み特別企画として、子どもたちを対象としたさまざまな催し物を開催しました。

本館の夏休み手作り工作教室「空気砲の的ぬきゲームをつくろう！」は、48名の方が参加し、ペットボトルや風船を使って思い思いの作品を完成させました。

児玉分館は、児玉地域の3つの公民館で「映画とおはなしのつどい」を開催。のべ250名の方が参加し、名作アニメ映画と絵本の読み聞かせを楽しみました。

その他、夏休みおはなし会や読書感想文の書き方教室などを開催しました。



華道教室【本庄西小学校】



米作り（田植え）【北泉小学校】



祭囃子発表会【児玉小学校】



赤十字募金活動【本庄南中学校】



読書集会【旭小学校】



学びあい学習【本庄西中学校】

市立小中学校では、地域の方々の協力を得て行われる体験活動や各校の特色を生かした学習活動などを通して、楽しく学んでいます。

特色ある教育活動